

寄宿舎キャリア教育年間計画

	寄宿舎教育の視点	具体的取り組み
人間関係形成・社会形成能力	<p>自他の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会や小集団での班活動や部屋会、クラブなど異年齢集団で過ごす時間の中で、相手の立場や行動、気持ちの在り方を考え受けとめる経験を積ませる。</li> <li>悩みや思いを共有できる仲間を求める気持ちを育む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆月1回の自治会 事前の準備会 or 役員会で役割分担、準備活動。縦割りの班活動、集団遊び・ゲーム</li> <li>◆クラブ活動（月1～2回） たつの子(太鼓)、ダンス、写真、パソコン、わくわく（創作・季節活動）など</li> <li>◆学部ごとの集団の活動 ベストフレンズ(小・中学部)、アミーゴ(高等部)など、小集団での自己実現活動。</li> <li>◆部屋会（男子会・女子会） 友だちとのトラブルの解決。 恋話・家族・進路・障がいなど悩みの交流。</li> <li>◆行事の計画・実行 歓迎会（5月） 夏のつどい(8月) お楽しみ会(12月) 卒業を祝う会(3月)</li> <li>◆誕生会・夕食会・季節行事</li> </ul>
	<p>コミュニケーション力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常のあいさつ、感謝や謝罪の言葉、依頼や否認の言葉など様々な場面の応じたやりとりが出来るよう、生活体験を積ませる。</li> <li>自分の意見や考えと他者の意見に折り合いをつけ、人間関係を結ぶ力を身につけさせる。</li> </ul>	
自己理解・自己管理能力	<p>自己の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の長所や短所を認めるとともに「できること」や役割を担える力を養う。</li> <li>自分の体調の変化に気づき、対処ができる力を養う。</li> <li>衣類や持ち物など、季節や環境、TPOにあったものを選択できる力を育てる。</li> <li>金銭感覚を養い、自他の所有物の管理できる力を育てる。</li> </ul>	
	<p>社会的役割の把握・認識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>買い物・洗濯・掃除・調理など、社会生活に必要なものの成り立ちを把握し、必要な技術を身につける機会を増やす。</li> </ul>	
課題対応能力	<p>課題解決</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己の生活や特性を知り、適性や目標にあった課題を見つけさせる。</li> <li>自分の役割や課題に向き合い、必要な事に取り組む力を育てる。</li> <li>学習習慣を生活の中に確立させる。</li> <li>困難に直面したときの対処の仕方、助けを求められる力を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆毎日の身の周りの掃除・洗濯 衣服の整理・入れ替え。</li> <li>◆当番活動 部屋・トイレ・風呂の掃除・食事の片づけなど。</li> <li>◆買い物 日用品・おやつの買い物体験、ウインドショッピング。</li> </ul>
	<p>計画実行力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活の成り立ちや社会生活との関連性がわかり、両立できる力を養う。</li> <li>物事をすすめるための段取りや準備活動をすすめる経験を積ませる。</li> </ul>	
キャリアプランニング能力	<p>情報収集・探索</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>TVや新聞等の情報に関心を寄せ、必要な情報を選択できる力を養う。</li> <li>PCやスマホ等の情報機器の使い方やマナーを知り、判断できる力を育てる。</li> <li>社会的な慣習や文化を理解し、歴史や伝統を体感させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆調理・手作りおやつ</li> <li>◆毎日の朝礼 挨拶、身近なニュース、社会的な事象の理解、身近な経験、友だちとの交流。</li> <li>◆自由時間の遊び トランプ・オセロ・ジェンガ・将棋・ボードゲーム・手作り工作、ごっこ遊び・野球・サッカーなど。</li> <li>◆散歩・散策 公園・神社・大阪城・NHK など。</li> <li>◆自治会や朝礼の場での意見表明</li> <li>◆卒業生(同じ障がいのある先輩)との交流の場、卒業生へのアフターケア</li> <li>◆大阪府立福祉情報コミュニティーセンターの活用(ビデオライブラリー、DVDなど既存の情報利用)。</li> <li>◆図書への貸し出し、本の読み聞かせ。</li> </ul>
	<p>選択能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集団の中で自分の意思を伝え、他者に対して拒否や賛同の意を表明できる力を育てる。</li> <li>自己肯定感を高め、仲間や大人とのコミュニケーションの中で自己決定できる力を育てる。</li> </ul>	
	<p>職業理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な職業や社会的労働のありかた、集団や家族の役割について理解し、その一員として行動する力を養う。</li> <li>社会人としてのルールやマナーを知り、尊重できる知性や態度を身につけさせる。</li> </ul>	
障がい認識	<p>障がい認識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己の障がいについて、他者に語る事ができるようにさせる。</li> <li>自分以外の障がいについてサポートの仕方を理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆過去の行事 DVD などの視聴。</li> <li>◆テレビ・DVDの視聴 ニュース・ドラマ・バラエティなど様々な番組等での情報収集。</li> <li>◆パソコンの使用、インターネットでの検索</li> <li>◆自治会などでの視覚情報としてスライドの活用。</li> </ul>
	<p>情報保障に関する知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己の障がいについての理解と他者との支援のやりかたができる力を養う。</li> <li>障がいから派生する不自由さや困難さを軽減するための努力、補助具の管理ができる力を養う。</li> <li>共に助け支え合える仲間を求め、一緒に活動する価値を学ばせる。</li> <li>権利としての情報保障の実現のための道筋を理解させる。</li> </ul>	